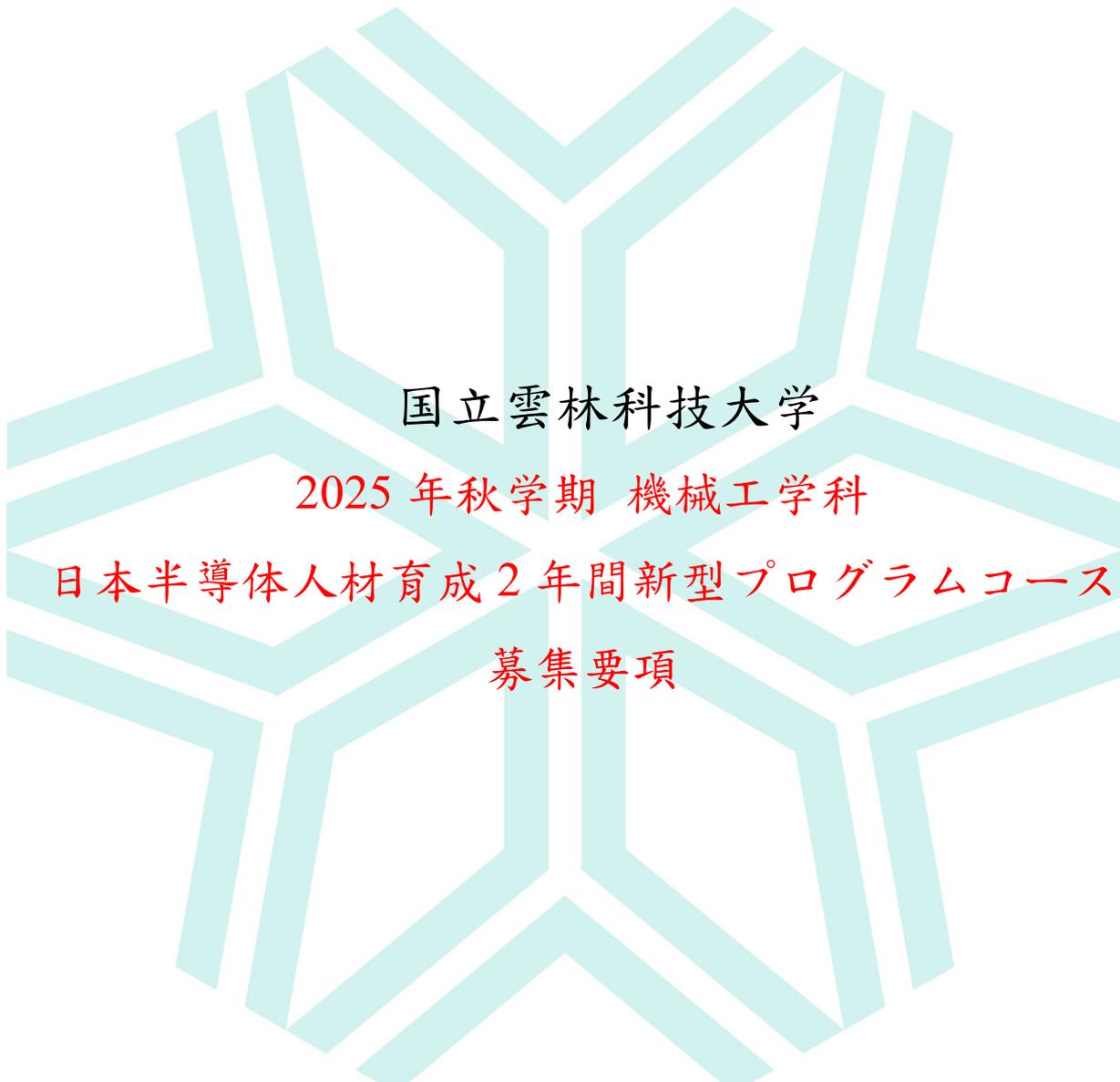


中華民國 114 年 2 月 19 日(2025/2/19)

本校 114 学年度入学選考委員会第 8 回委員会議にて決議通過

The logo of National Yunlin University of Science and Technology is a large, stylized geometric pattern in light blue. It consists of multiple interlocking shapes that form a central hexagonal area, with lines radiating outwards to create a complex, crystalline structure.

国立雲林科技大學

2025 年秋学期 機械工学科

日本半導体人材育成 2 年間新型プログラムコース

募集要項

連絡先:国際事務処国際交流グループ

電話番号: +886-5-5342601 ext. 2393

Fax: +886-5-5312064

電子メール:poweichen@yuntech.edu.tw

目次

重要日程.....	1
注意事項.....	1
壹、 出願資格.....	2
貳、 入学時期.....	3
参、 修業年限.....	3
肆、 出願方法及び申請書類.....	3
伍、 その他の注意事項.....	6
陸、 専攻プログラム及び入学基準.....	7
柒、 奨学金.....	7
捌、 学費・雑費及びその他の費用（NT\$）	10
玖、 簽證 ビザ（査証）	11

重要日程

手続き	重要な日程
募集要項の発表	2025/03
出願期間	2025/03/20 - 2025/05/02
合格発表	2025/06/04
合格通知書及び入学手続き書類のダウンロード開始	2025/06/07
入学手続き書類の提出期限	2025/06/07 – 2025/06/20
入学に関する案内の送付	2025/08/20 – 2025/08/30
学期開始	2025/09

***実際の発表及び合格通知は、教育部の承認による最終的な合格者名簿に基づきます。そのため、発表スケジュールが変更される場合があります。**

注意事項

- ご自身の権利を守るため、本要項の各項目をよくお読みください。
- 審査書類は **2025年5月2日(金)正午 12:00(台湾時間)までに** 出願システムへアップロードし、提出してください。期限後の提出は一切受理しません。
- 合格者は、申請システムから「合格通知書」と「入学手続きフォーム」をダウンロードする必要があります。個人的な理由やメール通知を受け取れなかったことにより期限を過ぎた場合、手続きを行わなかったとみなされ、権利を放棄したものと見なされます。
- 本学は、個人情報保護法に基づき、申請者の個人情報を取得並びに保管し、入学手続きに関する業務を行う目的のために利用します。本学は、申請者の個人情報を適切な管理と責任を果たし申請者の個人情報を適切に保管し、入学業務の目的のみに使用します。申請者が本学の入学試験に申し込むことにより、申請者は、申請時に取得した個人情報及び成績に関する情報を入学業務、新入生の登録や入学手続きに必要なデータとして使用することに同意したものとみなされます。
- 本学は性別平等教育法第13条に基づき、「学校の入学及び就学許可は、性別、性別特性、性別認識または性的指向に基づいて差別的取り扱いをしてはならない。しかし、歴史的伝統、特定の教育目標、または性別以外の正当な理由に基づき、主管機関の承認を得た学校、クラス、またはカリキュラムについては、この限りではない」と規定しています。申請者が申請の過程で性別平等に関連する規定に違反する事態に遭遇した場合は、事実発生後2週間以内に関連する事実及び内容を記載し、本学の入学委員会に申し立てを行ってください。

壹、出願資格

一、国籍：

申請者は、教育部「台湾への留学生の留学に関する規定」の規定を満たす必要があります。

(一)日本国籍を有し、これまで中華民国国籍を有していない者で、以下の条件を満たす者：

- 1.これまでに僑生として台湾で学んだことがない者。
- 2.現在の学年度において、海外連合招生委員会により、僑生帰国就学及び輔導規則に基づいて入学が決定されていない者：

(二)日本国籍を有し、以下の条件を満たし、かつ最近6年以上継続して海外に居住している者：

- 1.申請時に中華民国国籍を兼ねている者は、台湾に戸籍を持っていないこと。
- 2.申請前に中華民国国籍を兼ねていたが、申請時に中華民国国籍を持っていない者は、内政部による中華民国国籍喪失の許可日から申請時まで8年以上経過していること。
- 3.前述の2項は、いずれも前項の1及び2の規定を満たしていること。

(三)教育協力協定に基づき、外国政府、機関または学校が推薦した日本国民で、最初から台湾に戸籍を持っていない者は、教育部の承認を得た場合、前述の2項の規定に関する制限を受けないものとする。

(四)日本国籍を有し、香港またはマカオの永久居留資格を兼ねており、かつ台湾に戸籍を持っていない者で、申請時に香港、マカオまたは海外に6年以上継続して居住している者。

(五)かつて中国本土の住民で、日本国籍を有し、台湾に戸籍を持っていなかった者で、申請時に海外に6年以上継続して居住している者。

(六)上記で定められた6年は、入学予定の学期の開始日（2月1日または8月1日）を基準として計算されます。

(七)上記で言う「海外」とは、中国本土、香港、澳門を除く他の国や地域を指します。

「連続居留」とは、日本国籍を有し学生が毎年、国内に滞在する期間が120日を超えないことです。連続居留海外期間の計算において、起算年度と終了年度が完全な暦年でない場合、その年度内の国内滞在期間が120日を超えないことを基準として認定されます。ただし、以下のいずれかの状況に該当し、関連する証明書類を有する場合はこの限りではなく、その国内滞在期間は海外居留期間に含まれません：

- 1.僑務主管機関が主催する海外青年技術訓練班や、教育部（以下「本部」）認定の技術訓練専門クラスに通っている場合。

- 2.本部が承認した外国学生を受け入れる各大学の華語文センターで、合計2年未満の滞在の場合。
- 3.交換留学生で、交換期間が合計2年未満の場合。
- 4.中央目的事業主管機関の許可を得て台湾でインターンシップを行い、そのインターンシップ期間が合計2年未満の場合。

(八)日本国籍を有し、かつ中華民国国籍を兼ねており、また本規定に基づき中華民国国籍喪失の申請を、中華民国100年(2011年)2月1日の修正施行前に行った者は、原規定に基づき入学を申請することができ、第二項の規定の制限を受けません。

二、学歴

教育部が認定する海外の専門学校以上の学歴を有する者であり、《大学における外国学歴認定の取扱いに関する規則》に基づいて手続きを行う必要があります。

貳、入学時期

2025年9月

參、修業年限

修業期間は原則として2年以上とし、2年間で卒業要件を満たせない場合は、最大2年間の延長が可能です。

肆、出願方法及び申請書類

- ◆ 申請者は、**2025年5月2日(金) 正午12:00(台湾時間)までに**本学の国際学生オンライン出願システムにてオンライン申請フォームを入力し、以下の必須書類をアップロードした上で申請を完了する必要があります。期限を過ぎた場合、申請は受理されません。
- ◆ 国際学生オンライン出願システム URL
<https://admissions-oia.yuntech.edu.tw/intladmission/index/index/applyIntladmissionSn/60>
 提出書類に不備や誤りがある場合は、不合格とみなされます。申請者の自己責任となります。

(*必須提出書類)

書類	詳細説明
*オンライン申請フォーム	フィールドの説明に従って、正確に個人情報を記入してください。
*同意書	申請システムからサンプルをダウンロードし、印刷して記入後、手書きで署名してください。記入が完了したら、フ

書類	詳細説明
	ファイルをアップロードしてください。
*委任状	申請システムからサンプルをダウンロードし、印刷して記入後、手書きで署名してください。記入が完了したら、ファイルをアップロードしてください。
*入学申請書類確認誓約書	申請システムからサンプルをダウンロードし、印刷して記入後、手書きで署名してください。記入が完了したら、ファイルをアップロードしてください。
*国籍証明書類	国籍証明書をアップロードしてください（例：パスポートの個人情報ページ）。
*卒業証書または最終学歴証明書	<ol style="list-style-type: none"> 1. 卒業予定の申請者は、申請する際に卒業証書をアップロードする必要はありませんが、当学期の英語版在学証明書をアップロードする必要があります。 2. 卒業証書が中国語または英語でない場合は、大学または公証人によって認証された英語版卒業証書も併せてアップロードしてください。 3. 原本と英語版の卒業証書を1つのファイルにまとめてアップロードしてください。
*成績証明書	成績証明書（中国語または英語）は、各学期の履修科目の成績と成績評価基準の対照表も必ず添付してください。もし成績証明書が中国語または英語以外の言語である場合、原本に加えて、公証された中国語または英語の翻訳文も添付してください。
*財力保証書	<p>すべての申請者は、最近3ヶ月以内に発行された金融機関の残高証明書（NT\$150,000 または US\$5,000 相当）を提出する必要があります。もし銀行口座が申請者以外の支援者のものである場合、その支援者は申請者との関係を記載した資産証明書を提出する必要があります。また、申請中の各種奨学金申請書は財力証明書として使用できません。</p> <p>※台湾の機関が発行した証明書については、認証は不要です。</p>
*自伝	個人の家庭、学歴、職歴などについて簡潔に1000字以内で述べてください。フォームをダウンロードして印刷し、記入後に署名してください。記入が完了したら、ファイルをアップロードしてください。

書類	詳細説明
*留学計画書	中国語または英語で記入してください。内容には、雲林科技大学及び選択した学部や学科の動機、または学校での短期・中期・長期の学習計画を含めることができます。
*推薦状二通	オンライン申請システムで2人の推薦者の情報を入力してください。推薦者情報を入力した後、必ず「送信」をクリックして、推薦者がシステムから送信される推薦状の記入通知を受け取ることができるようにしてください。推薦者が申請期限内にオンライン推薦状のアップロードまたは記入を完了したことを確認してください。そうでないと、申請を提出できません。
*語学能力証明書	陸、専攻プログラム及び入学基準については、こちらをご参照ください
*申請費用	<p>1. NT\$1,000 元または US\$40。申請費用は、雲林科技大学の銀行口座に振り込む必要があります(振込手数料は申請者が負担)。または、本学の国際事務処で現金で支払うこともできます。銀行電信振込の受領書のコピーを他の書類と一緒に添付してください。</p> <p>2. 申請費用が未納の場合、申請は処理されません。</p> <p>3. 申請費用は一度支払われた後、いかなる理由においても返金されません。申請が未完了、取り消された場合、資格に合わない場合、期限を過ぎた場合、過剰に支払った場合、重複して支払った場合、誤って支払った場合などが含まれます。</p> <p>※ 銀行名: 台湾銀行斗六支店 ※ 銀行住所: 台湾雲林県斗六市文化路 27 番地 ※ 学校住所: 台湾雲林県斗六市大学路 3 段 123 番地 640301 ※ 口座名義: 国立雲林科技大学 401 専用口座 ※ 口座番号: 031036070396 ※ SWIFT コード: BKTWTWTP</p>
能力証明書	申請者は、申請に役立つ書類を提出することができます。
申請の際に日本国籍を有し、かつ中華民国国籍を有している、またはかつて有していた者の	1. 申請時に日本国籍を有し、かつ中華民国国籍を有している、またはかつて有していた者は、海外に継続して居住していたことを証明する関連書類を提出してください。

書類	詳細説明
関連書類	<p>(申請時点で海外に6年以上継続して居住していること)</p> <p>2. 申請時に日本国籍を有し、かつかつて中華民国国籍を有しており、台湾で戸籍があった者は、内政部の許可を得て中華民国国籍を喪失してから8年以上が経過していることを証明する書類を提出しなければならない。</p>

伍、その他の注意事項

- 一、必ず自身で申請書類及び申請学科の各規定を確認してください。志望する学科の入学基準を満たしているかどうかを確認する必要があります。
- 二、教育部の規定に従い、過去に台湾の大学で学業成績不良、行為不良、法令や校則の重大な違反によって退学処分を受けた、または学生登録を喪失した国際学生は、本学で再度申請することはできません。上記の違反が確認された場合、その申請者の入学資格は取り消されます。
- 三、外国人学生が台湾で学んでいる間に、台湾での初めての戸籍登録、戸籍の移転、または中華民国国籍の取得や復帰を行った場合、その学生は国際学生としての資格を失い、退学処分を受けることとなります。
- 四、教育部の規定により、外国人学生は学籍を登録時に、台湾に入境した日から起算して6ヶ月以上有効な医療及び傷害保険に加入していることを証明する書類を提出しなければなりません。
- 五、入学申請フォームの電子メールアドレス及び連絡先電話番号は必ず正確に記入してください。本学は必要に応じて申請者に連絡を取りますが、申請者が期限内に返答しない場合、その権利を放棄したと見なされます。
- 六、受験者が受験資格を満たしていない場合、または入学申請に提出された証明書や書類が偽造、虚偽、改ざんなどであることが入学前に判明した場合、その受験資格は取り消されます。すでに登録して入学した場合は、学生登録が取り消され、関連する学業証明書は一切発行されません。卒業後にこのような事実が発覚した場合、卒業資格が取り消され、学位証書も無効となります。

※本募集要項に記載されていない事項については、関連する法令及び本学の入学委員会の決議に従って処理されます。

※本募集要項の中国語版と日本語版の間に意味の相違がある場合は、中国語版が優先されます。

※本学の新型プログラムコースに応募する日本人学生は、必要書類及び関連規定について、中華民国教育部の最新の「台湾への留学生の留学に関する規定」に基づくものと

※します。申請者は、随時教育部及び本学のウェブサイトを確認してください。



教育部サイト MOE



本学サイト YunTech

日本半導体人材育成2年間新型プログラムコース申請連絡先

電話番号：+886-5-534-2601 ext. 2393

Email：poweichen@yuntech.edu.tw

陸、専攻プログラム及び入学基準

募集学科	機械工学学科
学位	学士（2年制学士課程）
募集定員	30名
授業方法	中国語授業
語学能力試験証明書の要件	華語文能力試験（TOCFL）：A2レベル（含む）以上の証明書
選考方法	学校の入学書類審査に合格すること。（書類審査100%）
備考	1. 専門コース。 2. 修業及び卒業の要件は、国立雲林科技大学及び機械工学学科の修業規定に従って行うこと。

柒、奨学金

一、政府補助金（政府支援）

（一）初めて台湾に来る際に必要な行政手続き費用

一回限りの補助として、渡航前の健康診断費、ビザ申請費、文書認証費を支援する。地域ごとの補助上限額は以下の通り：

新南向政策対象国及びその他の国（日本を含む）：最大 NT\$10,000

欧米諸国：最大 NT\$25,000（実費精算）

（二）台湾への片道航空券補助

一回限りの補助として、台湾までの最も直接的な経路のエコノミークラス片道航

空券の費用を支援。補助上限額は以下の通り：

新南向政策対象国：最大 NT\$9,000

その他の国（日本を含む）：最大 NT\$10,000

欧米諸国：最大 NT\$35,000（実費精算）

(三)入学手続登録後最大2年間の学費補助：

1. 学生が学校に支払う実際の学費及び雑費に基づいて補助が提供されます。年間の補助上限額は NT\$100,000（1 学期補助上限額は NT\$50,000）。
2. 学生は入学初年度に学費補助を受け、中文授業を受けるクラスの学生は、第二年に華語文能力試験（TOCFL）で B1 級（含む）以上を取得し、さらに学校と提携企業の審査を通過した成績と成果に基づき、選考によって学費補助が支給されます。

二、協力企業補助金

企業は、学生が在学中に毎月 NT\$10,000 の生活費を支給しますが、延長期間は除外されます。

三、学生の義務

- (一) 国発基金産学協力助成金を受けた学生は、助成金を受けた期間に応じて、台湾での就業義務を果たす必要があります。
- (二) 1 年間の産学協力助成金を受けた学生は 1 年間、2 年間の産学協力助成金を受けた学生は 2 年間、台湾での就業義務を負います。

四、産学協力助成金返還原則

(一) 産学協力助成金を受けた学生が台湾での就業義務を果たさない場合、以下の返還原則が適用されます。

1. 学生に責任がない場合、産学協力助成金の返還は不要とする：

- (1) 協力企業の業務調整により、学生の在学期間中に生活補助金の支給が停止され、かつ学校の仲介によっても他の企業からの生活補助金の支給が受けられず、結果として学生が特別プログラムを途中退学する場合。
- (2) 協力企業の業務調整により、学生の卒業時に採用可能な職がなく、かつ学校の就職支援及び他企業への仲介を受けても、適切な企業に就職できない場合。
- (3) 学生の雇用期間中に協力企業が労働基準法第 14 条第 1 項に違反し、学生が契約を解除せざるを得なくなった場合。さらに、学校の就職支援及び他企業への仲介を受けても、適切な企業に再雇用されない場合。
- (4) 学生が死亡した場合、または重大な疾病や事故により就学・就業の継続が不可能となった場合。これが衛生福利部の認定を受けた教育病院（新制度の病院評価に合格した病院）以上の医療機関によって証明された場合、または事故により家庭環境が大きく変化し、就学・就業の継続が困難であると学校が確認した場合。

2. 学生に責任がある場合、産学協力助成金の返還が必要となる：

(1) 学生が在学期間中に個人的な理由で特別プログラムを途中退学した場合（転学、転科、休学して帰国するなど）、学校の指導を受けてもなお本プログラムの継続を放棄した場合、または学則に基づき退学・除籍処分を受けた場合、すでに受給した産学協力助成金を全額返還しなければならない。

(2) 学業成績が不良で、学校及び協力企業の評価基準を満たさず、学校の指導を受けても改善が見られず、学則に基づき退学・除籍処分を受けた場合、すでに受給した産学協力助成金を全額返還しなければならない。

※ 産学奨助金は、「学費」と「生活補助費」に分かれます。生活補助費は協力企業の規定に基づいて支給され、協力企業が返還不要と判断した場合は返還する必要はありません。その他の産学奨助金（初めて台湾に来る際に必要な行政手続き費用、台湾への片道航空券補助及び登録後最大2年間の学費補助を含む）は、全額返還する必要があります。

3. 学生が卒業後、協力企業または関連業界への就職を選択せず、学校の指導を受けても改善が見られない場合、すでに受給した産学協力助成金を全額返還しなければならない。

4. 学生が卒業後、就職した企業において会社規則に違反し、法的に労働契約を解除された場合、学校の指導を受けても改善が見られない場合、未就業月数に応じた割合で産学協力助成金を返還しなければならない。ただし、未就業期間が1か月未満の場合は、1か月分として計算する。

5. 学生が協力企業での勤務期間が、受給した産学奨学金の義務勤務期間に満たない場合、未就業月数に応じた割合で産学協力助成金を返還しなければならない。ただし、未就業期間が1か月未満の場合は、1か月分として計算する。

(二)学生は卒業後の就業義務期間中、台湾国内の協力企業に勤務しなければならない。協力企業から海外支社へ派遣されることや、海外の台湾系企業に就職することは認められない。もし上記の条件に違反し、国内での就業義務を果たさなかった場合、未就業月数に応じた割合で受給した産学奨学金を返還しなければならない。ただし、未就業期間が1か月未満の場合は、1か月分として計算する。

捌、学費・雑費及びその他の費用（NT\$）

一、2025 年秋季学期の学費・雑費の基準は、教育部の規定に準じて決定されます。2024 年秋季学期における国際学生の各種費用（1 学期あたり）は以下の通りです。

学制	費用項目	学費・雑費 NT\$	基本学費 NT\$	1 単位あたりの授業料 NT\$	寮費(宿泊者のみ)NT\$		PC・ネット使用料 NT\$	学生保険料 NT\$
					宿泊費 NT\$	宿泊保証金 NT\$		
大学部	工学部	52,202	-	-	学生が入居する棟に基づく料金	1,800	385	578

備考：

1. 教育部 113 年 6 月 3 日付、臺教技(四)字第 1130057716 号に基づき処理されます。
2. 学部の寮費は、学生が入居する棟に基づいて料金が設定されます（晨康寮費 7,750 元、ドミトリー寮費 8,405 元及び 10,280 元、トイレ付きドミトリー寮費 10,280 元）。
※晨康寮は、学生が健康的な生活習慣を養うために設置された寮です。寮内には冷房がなく、夜 12 時に消灯してネット接続も制限されます。
3. 教育部 100 年 6 月 29 日付、臺文（二）字第 1000108296 号に基づき、台湾との外交関係を持つ国の台湾受賞生が海外の台湾在外公館などから推薦されて台湾で学ぶ場合、国内学生と同様の学費基準が適用されます。
4. 全学期を通じて校外機関でインターンシップを行う学生は、その学期の学費は全額徴収され、雑費は 80%まで徴収されます。それ以外の費用（例えば、コンピュータ及びネットワーク使用料や語学実習費など）は追加で徴収されません（工学部の学費及び雑費の割合は学費 61%、雑費 39%、商学部の学費及び雑費の割合は学費 70%、雑費 30%です）。
5. 予約された宿泊床位に関して、1 年未満で退去を申し出る場合（入居前の申請を含む）、違約金 1,800 元が徴収されます（交換プログラム、インターンシップ、または卒業資格を持つ学生が退去を申し出る場合は、証明書の提示により違約金が免除されます）。
6. 学費減免を受けた学生は、毎学期、寮費（寮に宿泊する学生のみ）、学生保険費、コンピュータ及びインターネット通信使用料、そして国民健康保険費を支払う必要があります。

二、生活費用の見積もり：毎年の基本生活費は約 NT\$130,000 で、寮費、交通費、書籍代などが含まれます。

1 学年の生活費の見積もり	
寮費（4 人部屋）、夏季・冬季休暇の寮費は含まれていません。	NT\$ 10,280

個人生活費（例：食費、交通費、その他の費用）	NT\$ 100,000
書籍代	NT\$ 12,000

三、入学後に必要な居留証、健康保険、健康診断、銀行口座開設などの手続き費用は、約 NT\$8,000 です。

四、傷病医療保険

(一)台湾に到着してから6ヶ月未満の国際学生：団体保険に加入(NT\$3,000/6ヶ月)。

(二)台湾に6ヶ月以上滞在している国際学生：国民健康保険に加入(NT\$826/月)。

備考：

1. 本学には、国際事務処に「国際学生・教職員組」があり、国際学生の日常生活に関するサポートを提供しています。
2. 国際学生が本学での生活に早く慣れるために、入学した最初の一年間は、学校の寮に優先的に入居することができます。
3. 種料金は毎年変更されることがあります。
4. 返金ポリシーの詳細については、ウェブサイトをご確認ください

<https://aax.yuntech.edu.tw/index.php/2020-02-26-09-24-01/item/380-q11>

玖、簽證 ビザ（査証）

入学ビザに関する手続きについては、申請者ご自身で中華民国外交部領事事務局にお問い合わせください。

1. 外国人学生の滞在ビザ申請手続きについて

<https://www.boca.gov.tw/cp-9-185-35222-1.html> (中国語サイト)

<https://www.boca.gov.tw/cp-166-283-c4da3-2.html> (英語サイト)

2. 電話番号：+886-2-2343-2888
3. Fax：+886-2-2343-2968。